殺虫剤

ディアナ®WDG

スピネトラム…… 25.0%

種類名／スピネトラム水和剤
農林水産省登録／第22909号（住友化学登録）
毒性／普通物*
有効年限／5年
包装／（100g×10）×2

特　長

- 幅広い殺虫スペクトラムを示します。チョウ目害虫に対し、防除効果を発揮します。
- ハマキムシ類に優れた効果を示します。各発育ステージ（卵・幼虫・成虫）に対し高い効果を示しますので、散布適期が広く使いやすい薬剤です。
- 収穫前日まで使用が可能です。

適用害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
りんご	ハマキムシ類 ギンモンハモグリガ キンモンホソガ	5000～15000倍	200～700ℓ	収穫前日まで	本剤　2回 スピネトラム剤　2回	散布
りんご	シンクイムシ類 ヨモギエダシャク ケムシ類 キリガ類	5000～10000倍				
もも ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類 ハマキムシ類 アザミウマ類					
おうとう	ショウジョウバエ類 ハマキムシ類 アザミウマ類					
なし	シンクイムシ類 ハマキムシ類 チュウゴクナシキジラミ アザミウマ類					
小粒核果類（うめ、すももを除く）	ハマキムシ類					
すもも	ハマキムシ類					
すもも	シンクイムシ類	5000倍				
ぶどう	ハスモンヨトウ アザミウマ類 ハマキムシ類 クビアカスカシバ	5000～10000倍			本剤　2回 スピネトラム剤　3回 ［果房浸漬は1回、散布は2回］	
かき	アザミウマ類 ハマキムシ類 カキノヘタムシガ				本剤　2回 スピネトラム剤　2回	

（つづく）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
かんきつ	ミカンハモグリガ アザミウマ類 コナジラミ類 ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ケムシ類 ハマキムシ類 アゲハ類 ハスモンヨトウ	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日まで	本剤　2回 スピネトラム剤　2回	散布
	アザミウマ類	160倍	16～20ℓ			無人航空機散布
		320倍	32～40ℓ			
いちじく	アザミウマ類	5000倍	200～ 700ℓ			散布
	ショウジョウバエ類	5000～ 10000倍				
うめ	ケムシ類 ハマキムシ類					
ブルーベリー	ショウジョウバエ類 ハマキムシ類 アザミウマ類 ブルーベリータマバエ					
マンゴー	アザミウマ類					
さんしょう（果実）						
くり	モモノゴマダラノメイガ	10000倍				
		100倍	2～4ℓ			無人航空機散布
アロニア	シンクイムシ類	10000倍	200～ 700ℓ			散布

使用にあたって

■使用上の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- 散布液調製後は、そのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  ①ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
  ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  ③関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 無人航空機散布に関する注意については「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機（無人ヘリコプター等）散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

■蚕　毒



●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蚕に給餌しないでください。

■水産動植物への注意

●水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。

●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。



●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。

●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。

●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

■貯蔵上の注意

●密封し、直射日光をさけ、食品と区別してなるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2026年10月7日現在の登録内容に基づいています。